

早稲田大学

平成30(2018)年6月1日

第40号

武蔵野稲門会報

WASEDA BEAR.
©2000 WASEDA UNIVERSITY

発行 武蔵野稲門会
〒180-0021
武蔵野市桜堤2-13-1-226
諸江 昭雄
TEL 0422(54)0873

会長からみなさまへ

武蔵野稲門会 会長 諸江 昭雄 (1963・法)

武蔵野稲門会平成29年度一年間の活動は、役員をはじめ会員の皆さまの協力により楽しく、元気なうちに終わりました。29年6月8日開催の総会では早稲田実業学校・藁谷友紀校長講演「早稲田を語る」、同10月1日の納涼会では早稲田大学応援部リーダー・チアリーダーズによる「応援歌パターン」、30年1月21日の新年会では新春コンサート「ソプラノ二人&サクソフォン」をお楽しみ頂きました。来年元号が変わる平成最後の稲門会も早稲田ならではの講演・アトラクションを企画して参ります。



武蔵野稲門会は「会員相互の親睦・地域への貢献・母校への支援」の目標を掲げて活動しておりますが、親睦を図る同好会は改廃新設を続けながら頑張っており、地域貢献ではマナーキッズ・プロジェクトが市政の支援を受けて推進されております。なを、武蔵野市は来年のラグビー・ワールドカップのホストシティとして協力が期待されております。母校への貢献では、入学式・卒業式に使用される新記念会堂「早稲田アリーナ」建設資金への応募を始め、WASEDA サポーターズ倶楽部寄付金を続けて参ります。

最後に、皆さまにお願いがございます。武蔵野市在住の校友が居られましたら武蔵野稲門会にお誘いください。宜しくお願い致します。 感謝合掌

「平成30(2018)年度 武蔵野稲門会 総会」のお知らせ

下記の通り行いますのでご出席をお願いいたします。

記

1. 日 時：平成30(2018)年6月17日(日)
11:00 - 16:30 (受付開始 10:30)
 2. 会 場：武蔵野スウィングホール (JR武蔵境駅北口) 11階 レインボーサロン
 3. 総 会：議題
(1) 平成29年度 活動報告、決算報告
(2) 平成30年度 活動計画、予算案
 4. 講 演：「介護から学ぶ ピンピンコロリでいく講演」 講談師 田辺鶴瑛
 5. 懇親会：新入会員紹介、同好会活動報告 など
 6. 会 費：5,000円
- 詳しくは同封の「総会のご案内」をご覧ください。

平成30年度 新年会報告

すずき やすゆき
鈴木 康之 (1985・政経)

平成30年武蔵野稲門会新年会が、1月21日午後1時半、武蔵境スイングホールで開かれました。当日は、天気にも恵まれ、会員67名、招待学生7名、アトラクション演奏者関係4名、参加者78名の盛況でした。司会は、常任幹事杉原鉄夫さん、同佐川素子さんが担当。まずは、会の始めに、星田正さんのリードで、「一月一日」を全員で斉唱、和やかなスタートとなりました。次いで、諸江昭雄会長より、新年の挨拶。今年が会にとっても、会員の皆様にとっても、良い年になるよう、武蔵野稲門会のさらなる活動の抱負が語られました。そして「武蔵野稲門会報」に広告出稿でご支援を頂いている会員諸氏の紹介。

その後、名誉会員である西原春夫元総長より「新春のお話」。人生百年と言われるようになった今日、どんな気構えで生きていくのが良いのかを、人の一生を駅伝に例え、60歳までの往路、60歳以後がいよいよ復路である、ユーモアと含蓄に富んだ内容で、出席者一同大いに励まされました。

谷内隆衛相談役が乾杯の音頭を取り、参加者一同、喉を潤し暫し歓談。

一息ついたところで、土屋正忠前衆議院議員、松下玲子武蔵野市長より、挨拶を頂きました。

今回のアトラクションは、声楽家の大音絵莉さん、田中佳代子さん、サキソフンの小林あいりさん。サキソフンを伴奏に、オペラの名曲「乾杯の歌」(「椿姫」より)や、唱歌「早春賦」から、「リンゴの唄」などの流行歌に至るまで、会場に響き渡る見事な歌唱。参加者は、その歌声を大いに満喫しました。会場からのアンコールの声にも応えていただきました。

参加者同士の談笑がいよいよ盛り上がったところで、恒例の同好会紹介。常任幹事山口光朗さん(事業担当)が閉会の言葉を述べ締めとなりました。

最後は、常任幹事野本好朗さんの力強い指揮による参加者全員での校歌斉唱、その後記念撮影となりました。今年も、活力溢れる武蔵野稲門会のスタートを切ることが出来ました。(宮崎幸二 写真)



松下玲子 武蔵野市長



堀 法律事務所

弁護士 堀 裕一

(1980年法学部卒。第二東京弁護士会所属)

弁護士7名在籍。医学博士やマンション管理士でもある弁護士もおります

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-1-23 虎ノ門東宝ビル 6F・7F

TEL(代表) 03-6206-1022 FAX 03-3500-1013

Email: hori@hori-laws.jp http://hori-laws.jp

不動産の売買・賃貸・管理・リフォーム

都知事免許(12)23754

株式会社 アコー

代表取締役 滝本 尚男

(1963年法学部卒)

〒180-0022 東京都武蔵野市境2-11-22

(中央線「武蔵境駅」北口本町通りアコービル1F)

TEL 0422-51-3050 FAX 0422-51-3057

第23回冬季オリンピック —韓国 平昌— 観戦報告

なかやま みよこ

中山 美代子 (1966・法)

2月9日の開会式と団体戦を見ようと2月8日に日本を発った。日本から2時間あまりで金浦空港へそこから特急電車で江陵に着いた。

スケート競技は江陵アイスアリーナで行われた。山を切り崩して作ったのかシャトルバスを降りて登り坂を延々と歩き長々と階段を上った所にスケート会場があった。そこは広々としていて食堂やグッズを売っているスーパーストア等もあった。団体戦は羽生が足の怪我のため出場できず5位に終わった。宇野昌磨も坂本花織も固くなっているように見受けられてもう一つ調子が上がらないように見えた。

開会式は団体戦の後 夜、平昌で行われた。屋外で行われたが、報道されていたようにものすごい寒さという訳ではなかった。

16日には羽生結弦選手の出場した男子ショートプログラムが行われ、4回転ジャンプを2つ入れてスペインのフェルナンデスをおさえて見事な演技で1位に、宇野選手も3位となった。

メダルが確実と言われていた米国のネイサンチェンは団体戦の時から調子が上がらずミスばかりしていた。

フリースケーティングは次の日 17日に行われた。羽生選手はフリーでは完璧な演技とは言えなかったが、フリーとショートを合わせて317.85点で優勝、宇野選手は306.90点で2位となった。スペインのフェルナンデスはショート2位からフリーを合わせた合計で3位となった。

羽生選手は足の靭帯を伸ばす、という怪我で今年のNHK杯も全日本も欠場してオリンピックに間に合うかな?と思われたが見事復帰、フリーの内容は私見では少し物足りない感じがしたが、怪我をしてジャンプの練習を始めて日が浅い中十分良くやったと思う。

スピードスケートでは早大OBの小田卓郎選手が1,000mと1,500mに出場。日本選手20年ぶりに5位入賞を果たした。

次の冬季オリンピックは4年後に北京で行われる。

日本はスケートリンクの数が圧倒的に少ない。今後世界で活躍する選手を作りたければ絶対にリンクを増やすべきである。関西大学にも中京大学にもスケートリンクがあるので早大にも是非造って欲しいものである。

(早稲田大学体育会スケート部フィギュアスケートOG・日本スケート連盟 名誉審判員)



山下倫一さん 写真コンテスト グランプリ 受賞



会員の山下倫一さん(1971・商)が、武蔵野市主催の「武蔵野市魅力発掘写真コンテスト」でグランプリを受賞しました。

作品のタイトルは「つながり・賑わい・秋神輿」吉祥寺駅南北自由通路に2月16日から25日まで展示されました。

山下倫一さんのコメント

「写真のプリントではないので色は今一つでしたがB1判の大きなポスターになり迫力がありました。ギャラリーでは飾ったことがあります、このような大きなポスターとなり人通りの多いところに貼られた自分の作品は不思議な感じがしました。」



虎ノ門カレッジ法律事務所

弁護士 福原 弘

(1969年法学部卒。東京弁護士会所属)

〒105-0001

東京都港区虎ノ門1丁目1番23号 虎ノ門東宝ビル3階

TEL 03(3597)5755 FAX 03(3597)5770

同好会報告(1)

写真同好会

第5回撮影会～「早稲田スポーツで頑張る選手」ラグビー編～

もぎ たつしろう
茂木 達四郎 (1961・法)

2017年11月5日、今回はシーズンたけなわの早稲田大学ラグビー部の公式戦・対成蹊大学戦の撮影会。会場は神奈川県立相模原公園に隣接のギオン競技場公園の木々は紅葉も始まり、秋の草花も手入れ良く、グラウンドの天然芝も鮮やかなグリーンで申し分ない環境。ただトラックのある陸上競技場なので撮影距離が離れるのが残念。

ラグビーは15人でグラウンドを前後左右に展開して陣地を取るスポーツなのと選手の走るスピードが速くカメラで追うのが思ったよりも大変で最初は四苦八苦。40分後の試合後半からは少し慣れて何とか撮影出来る様になった。

前回のフィギュア撮影会でもスピードが速く取るのに苦労したが、一瞬を取る難しさを痛感する撮影会だった。同時に良いアングルを求めてあちこち移動してカメラタイムも大いに楽しめた。

試合は早稲田が伝統のオープン攻撃で-99-14で勝利。一方成蹊大学も粘り強い守備と強固なスクラムで対ワセダ戦史上最高得点を挙げ笑顔でエール交換した。

早稲田はこれからいよいよ終盤の早慶、早明戦、大学選手権と進む。なおこの試合 早稲田はユニフォームが成蹊と同じく赤黒色なのでセカンドジャージを使った。BE THE CHAINの文字コードでデザインされている。

武蔵野市へ帰ってきて武蔵境駅前の居酒屋で懇親会を行った。

<参加者>

山下倫一、宮崎幸二、中山美代子、茂木達四郎 (4名)



撮影 山下倫一

温泉と景観を楽しむ会

第7回 西伊豆の旅、松崎と堂ヶ島へ

なかやま みよこ
中山 美代子 (1966・法)

2017年11月20日より一泊2日で西伊豆の松崎と堂ヶ島へ。参加者7名。バスは午後2時頃 松崎伊

藤園ホテルに到着。曇り。女性3名は「なまこ通り」を歩いた。なまこ壁は海の「なまこ」に似ていると言う。その後、松崎が生んだ漆喰こて絵の名人、入江長八(左官職人)の代表作が展示されている長八美術館を訪れた。夜は一室に皆集まり、ボジョレーヌボウを飲みながら雑談に花が咲き、その後希望者はカラオケへ、夜遅くまで楽しんだ。翌日は快晴。バスで堂ヶ島へ、自然が造り出した景勝地「堂ヶ島」は美しい島々と海の景色が広がり国の天然記念物にも指定されている青の洞窟「天窗洞」をクルーズ船に乗って景色を楽しんだ。堂ヶ島バス停のすぐ前に「加山雄三」ミュージアムがあり、彼の絵、秘蔵フィルム、楽譜、楽器など多くの資料が展示されていた。彼はこの地をこよなく愛しているという。昼食は地魚をネタにしている「瀬浜寿司」へ。美味しいお寿司に皆満足し帰京。

<参加者>

佐川素子、徳田直子、中山美代子、小野沢純一、篠原哲、片岡冬里、諸江昭雄 (7名)



新しい同好会「シネマ倶楽部」が発足しました

すぎはら てつお
杉原 鉄夫 (1966・理工)

懐かしい名画を、迫力のある大画面ディスプレイで鑑賞しませんか。

第2回 「オーケストラの少女」

日時 5月24日(木) 午後3時15分 開映
午後5時頃から感想交換会を開きます。

会場 けやきコミセン 吉祥寺北町5-6-19
(会場の都合により、定員24名)

お申込 5月22日(火)までに、下記世話人までお申し込みください。

第1回は1月30日に「カサブランカ」を鑑賞しました。

引き続き、「真昼の決闘」「マイフェアレディー」「わが谷は緑なりき」「サウンドオブミュージック」など、年に数回を予定しています。

世話人 杉原 鉄夫
携帯 090-2675-9391
福田 晴美



食事とお酒

カヤシマ

佐藤 孝一 (1981年商学部卒)

〒180-0004 東京都武蔵野市吉祥寺本町1-10-9
吉祥寺第一ホテル前

Tel 0422-21-6461

http://www.e-kayashima.com

お客様の一生の思い出づくりをサポート!

車東人 **武蔵境** **教習所**

東京都公安委員会指定

運転免許から各種講習、車の購入までお任せください

ケータイ対応 イコー ム サ シ サカイ

0120-15-6343

同好会報告(2)

若手の会

杉並公会堂で早稲田大学グリークラブの演奏を堪能の後、2次会開催

堀 裕一 (1980・法)

今回は趣向を変えて演奏会を聴きその後2次会を行いました

2月19日(月)、2月度の若手の会を開催しました。第1部グリークラブ送別演奏会(18:00~20:30、杉並公会堂大ホール)武蔵野稲門会創立30周年記念で武蔵野公会堂に2012年にグリークラブを招聘して依頼、久しぶりに学生の歌声を聞きました。冒頭、校歌1番の斉唱と3番の(何というのでしたっけ?ハモる唱法)迫力に 圧倒される(菱田さんのお友達が我々のために前から3列目を確保して戴けたので)。3部構成で見どころ、聴き所の多いコンサートでした。それにしても入場無料で杉並公会堂大ホールを借り切る学生の力は凄い。グリーは男だけです、可愛い娘を見つけて応援するという密かな楽しみはありませんでしたが、男の子もよいものだと感じました。

第2部 割烹さかもと(21:00~23:00)柳岡さん行きつけのお店を貸し切り。9名で一杯の店を丁度9名。とても良い店です。ボードに書かれたメニューに金額が出ていない…。客との信頼関係で成り立っている様子。甲府出身のご主人とアルバイトの女子(早稲田大学文学部3年生)が 切り盛り。彼女は卒業後は文化服装学院に行って勉強したいとのこと。美味しいお酒と魚料理を堪能しました。当日参加予定でも、現役らしく仕事で来られなくなった人、流行っていた風邪や インフルエンザで断念された方がおられました。残念!

<参加者>

第1部 菱田美紗、赤尾千恵美、柳岡広和、大石仁、諸江昭雄、田坂忠俊、飯野英明、堀裕一、小林優人(文学部2年生) (9名)

第2部 菱田美紗、柳岡広和、大石仁、諸江昭雄、田坂忠俊、飯野英明、堀裕一、小林優人(文学部2年生)、池田俊雄 (9名)



三水会

片岡 冬里 (1970・理工)

3月21日、いつもの戎ピアホールでの例会、定刻の18:00になる前から雨模様にも拘わらず、いつものメンバーが奥の個室で飲み始めている。折しも、先週末からのポカポカ陽気で、関東各地で既に開花宣言が下されている中、季節外れの寒波到来で朝から曇りが降りしきり、それが冷たい雨に変わっていた。定刻を過ぎても、皆夫々に賑やかな歓談が続き、座長の首領により皆で乾杯したのは既に1時間近くも経過していた。乾杯に続き、初参加や久しぶりの皆さんに自己紹介、近況報告などをして頂く。今回の初参加者は、辻彩華(漕艇部副務)、松本沙織(杉並)、正呂地憲治(港)のご三方。辻さんには来月の22日に開催される早慶レガッタのPRをして頂き、皆さんから温かいエールを受ける。さらに、上野竜造さんが同レガッタへの資金カンパをこの場で募り、昨年に引続き三水会と稲酔会協賛名義での広告を「同レガッタ大会プログラム」に掲載することとした。松本沙織さんは、今回久しぶりで参加された久保田貞雄氏(杉並稲門会長)の紹介にて初参加され、自己紹介に加えて映画「あまのがわ」を応援する会のPRをして頂いた。正呂地さんは筆者(片岡)の理工同期生、そのよしみにて今回初参加された次第。自由闊達、談論風発、皆其々に小さな輪を作り際限なく会話が弾み、気が付いてみれば終宴近い20:30、遅れてきた数名を含め参集メンバーは総勢22名となった。(鈴木徹 写真)

<参加者>

和泉喜元、上野竜造、太田資暁、小倉貞雄、上條節夫、菊地久成、鈴木徹、鈴木康之、高橋清、野本好朗、馬場正彦、茂木達四郎、森淳、吉井滋、久保田貞雄、松本沙織、武田淳史、正呂地憲治、辻彩華、諸江昭雄、片岡冬里、田坂忠俊 (22名)



むさしのFJ司法書士法人

代表 山本 好 (1970年法学部卒)

事務所

〒180-0022 武蔵野市境2-14-1 スイングビル603

電話 0422-60-5600

FAX 0422-60-5610

不動産登記 相続遺言 簡易裁判所代理 家庭裁判所申立て

公園通り法律事務所

弁護士 酒井 幸 (1971年 法学部卒)

弁護士 酒井 圭 (2004年 商学部卒)

〒180-0004

東京都武蔵野市吉祥寺本町2-4-16 吉祥寺石井ビル2階

電話 0422-23-6162 FAX 0422-23-6163

e-mail: info@kouendori.com

HP: http://kouendori.com/ blog: http://kouendori.jugem.jp/

ご冥福をお祈りいたします

東出 重幸 (1957・法) 2018年4月16日

編集後記

武蔵野稲門会「35年の歩み」が発行され、総会で配布の予定です。集まり散じてメンバーは変わりましたが創設時に較べると随分大きな会になりました。ご多分に漏れず高齢化が進んでおりますが それなりのパワーは持っているように思います。仕事に追われる若い同窓生に稲門会の活動を期待することは現実の問題としては難しいですが 気軽に顔を出せる機会を作っていくようにしたいものです。武蔵野地域に住み、縁あって同窓となった人々の異世代交流の場、多少なりとも母校を思い、そして何らかの形で地域にも貢献して行く会として今後 より一層のパワーを発揮できるよう願っています。(徳田)

俳句「稲穂会」(二〇一八年二月二日、本町コミセン)

- 冬紅葉映える日和や釈迦如来 源介 (橋本直樹)
○冬雀道に出ているカフエの椅子 幸子 (中村幸子)
○北風にべダル漕ぐ足纏れけり つよし (市川 毅)
○客を呼ぶ門前そばや梅一分 宏治 (池田宏治)
○故郷を離れて久し路の臺 秋雲 (川島隆慶)
○同行の杖納めけり青木の実 正風 (星田 正)

川柳「稲穂会」(二〇一八年三月二日、御殿山コミセン)

- 兼題「卒業」
○医者通い 卒業したいが ままならぬ 小美濃隆
自由題句
○恨めしく寝顔見つめる妻の顔 片岡冬里
○三度目の正直なるか板門店 市川 毅
○女房どの ピンコ口寺で 大騒ぎ 諸江昭旦
○暖冬の年でもないのに盛りが売れ 田坂忠俊
○何事も そだね・そだねと 妻に言い 太田資暁
○上原も イチも最後は 古巣へと 小坂 強
○ボカボカで ボデイラインも くつきりと 小美濃隆
○忸怩たる青春の路卒業し 星田正風

会費納入のお願い

平成30年度武蔵野稲門会費2,000円を下記郵便振替口座へお振込みください。加入者名：武蔵野稲門会 口座番号：00150-8-190961

同好会/世話人

○囲碁(イナゴ)会

毎月第2、第4週の火曜日、中央コミセン 平田康啓 0422-54-4432

○温泉と景観を楽しむ会

年2回程度(1泊2日) 中山美代子 0422-22-8862 徳田直子 0422-43-2773

○カラオケ部会

奇数月の第4水曜日 18時~22時 山内 巖 0422-54-1475

○クラシック音楽同好会

年1回コンサートを開催 山本富士雄 0422-21-3950

○ゴルフ(平野杯)部会

年2回(春・秋) 堀 裕一 090-3212-0052

○三水会

毎月第3水曜日 18時~ 諸江昭雄 080-1060-7291 谷内隆衛 080-6814-1868 片岡冬里 090-9640-7202

○シネマ倶楽部

杉原鉄夫 090-2675-9391 福田晴美

○写真同好会

山下倫一 090-2626-2935 宮崎幸二 090-9005-8203

○俳句・川柳の会

俳句「稲穂会」: 偶数月第3水曜日 13:30-15:00 本町コミセン 星田 正 0422-53-5436 川柳「稲穂会」: 3ヶ月毎 太田資暁 0422-20-1705

○テニス部会

月2~3回 松本 誠 090-3204-4355 立川 勲 090-5497-9954

○マーじゃん部会

偶数月の第2土曜日 松本 誠 090-3204-4355 牛込秀三 0422-54-8503

○もっと早稲田を応援する会

箱根駅伝、レガッタ、野球、ラグビー、など 川崎大八 090-6305-3275 諸江昭雄 080-1060-7291

○若手の会

偶数月の第3火曜日 堀 裕一 090-3212-0052

・「江戸散策の会」は世話人 東出重幸さんが亡くなり、解散いたします。

同好会入会お問合せは各世話人へ。詳細は、武蔵野稲門会ホームページをご覧ください。 http://musashino-toumon.info/information.html (注) 同好会ページが直接開きます。

家族葬専門葬儀社 のもと祭典 代表 野本 好朗

(2011年文学部卒業) 〒181-0013 東京都三鷹市下連雀6-17-28-102 TEL 0422-57-7876 (24時間365日受付) FAX 0422-57-6078 ホームページは「のもと祭典」で検索!

「ホームページもご覧ください」

武蔵野稲門会の新しい情報 (会からのお知らせ、同好会の活動報告、開催日時予告など) を随時掲載しております http://musashino-toumon.info/